

レクリエーション企画書

【実施日時】 年 月 日 (: ~ :)

【担当者】 _____

【参加人数】 _____ 名

【企画名】

輪っかフックシュート

【レクリエーションの目的】

- ・手を伸ばして操作することで体を動かす
- ・集中して狙うことで注意力を高める
- ・成功体験を通して達成感や楽しさを味わう

【レクリエーションの効果】

- ・腕や手を使って輪を操作することで上肢の運動になる
- ・狙ってフックにかける動作で目と手の協調が良くなる
- ・輪がフックにかかった時の成功体験が自信につながる

【レクリエーションの内容】

- 1、柱にソフトワイヤーをフックの形に成形し、結束ワイヤーで固定する
- 2、利用者は5m程度離れた位置に椅子に座って待機する
- 3、柱と利用者の間あたりに、天井から糸を吊り下げ、その先に輪投げ用の輪っかを取り付ける
- 4、スタッフの合図で利用者が糸を操作し、輪っかをゆっくり動かしてフックにかける
- 5、うまくかけられたら拍手や声掛けを行い、成功体験を共有する

【実施中の注意点】

- ・糸を強く引っ張らず、ゆっくり操作できるように声かけをする
- ・うまくできなくても「惜しい！」と声をかけ、楽しめる雰囲気をつくる
- ・疲れが見られたら休憩を入れる

【リスク管理】

- ・柱やフックがしっかり固定されているか事前に確認する
- ・糸が絡まって利用者の腕や体に巻きつかないように注意する
- ・椅子が安定しているかを確認して転倒を防ぐ

【必要物品】

- ・柱(フックを設置できるもの)
- ・ソフトワイヤー
- ・結束ワイヤー
- ・輪投げ用の輪っか
- ・糸(吊り下げ用)
- ・椅子(利用者人数分)

【動画】

